

News Release

2021年7月14日

新型コロナウイルスワクチン研究開発応援私募債の寄付金贈呈式について

株式会社ぶくおかフィナンシャルグループ（取締役会長兼社長 柴戸 隆成、以下「FFG」）はSDGsへの取組みの一環として、FFGグループの株式会社福岡銀行、株式会社熊本銀行、株式会社十八親和銀行（以下、「グループ各行」）にて、新型コロナウイルスワクチン研究開発応援私募債（※）を発行されたお客さまからいただいた収益金の一部から国立大学法人九州大学へ寄付を行い、贈呈式を開催しましたのでお知らせいたします。

※グループ各行でSDGs私募債のラインナップの1つとして2021年1月7日に取扱開始しております。

【九州大学が取組む新型コロナワクチン研究開発】

九州大学農学研究院日下部宜宏教授の研究チームは、昆虫のカイコを用いてワクチン候補のタンパク質の開発に成功したと2020年6月26日に発表しました。

将来的には、製薬企業などと連携したワクチン生産を目指しています。また注射型ではない異なるワクチンとして、「食べる(経口)ワクチン」の開発にも取り組んでいます。

カイコは費用をかけずに飼育が可能であるため、開発に成功すれば、ワクチンを安価にて大量生産することが可能となり、世界中へのワクチン提供が期待されています。

【贈呈式の概要】

贈呈式開催日	2021年7月13日(火)
贈呈先	国立大学法人九州大学（新型コロナウイルスワクチン研究開発の取組み）
寄付額	金177万円
贈呈式の様子	 <p>左：国立大学法人九州大学 副学長 農学研究院 日下部 宜宏 教授 右：株式会社ぶくおかフィナンシャルグループ 取締役執行役員 五島 久</p>

- ・ 私募債とは、一定の財務水準を満たした企業が、直接金融による資金調達を目的に発行する社債です。
- ・ SDGs私募債とは、私募債を発行されたお客様から頂く収益の一部をSDGsに資する団体等へ寄付する商品です。

以上

《 本件に関するお問合せ先 》

(株)ぶくおかフィナンシャルグループ 営業統括部 担当：山本(悠)・大橋

TEL 092 - 723 - 2512